



和洋九段女子中学校高等学校

Wayo Kudan Girls Junior & Senior High School
SCHOOL GUIDE 2024

Your Stories

あなただけのストーリーを。



Your Stories

みんな「ストーリー」の中にいる。

今から126年前、洋裁教育からはじまった学園のストーリー。

常に新しい考え方を取り入れ、変革の波を乗り越え今日まで和洋九段は進化してきました。

時は経ちイノベーションやダイバーシティ、グローバルの時代といわれて久しい現在。

あなたの思い描く未来には、どんな世界が広がっていますか？

わくわくするような出会いが、体験が、この学校で待っています。

社会と、そして世界とつながる、

あなただけのストーリーをはじめませんか。

わたしの Story

限りある時間と共に成長を

心がけているのは限りある時間の有効活用です。管弦楽部で初めて手にしたフルートに最初は戸惑いましたが、家でも時間があれば練習に充て、先のコンクールでは念願のソロも担当しました。勉強でも時間を大切にしています。通学時間が長いので、電車の中では暗記物はもちろん、時には宿題にも取り組んでいます。勉強とクラブ活動の両立は、結果を出してこそ評価されるものと思っています。さらなる高みを目指して自己成長を続けながら、後輩たちのお手本になるような、そんな和洋生の一人になることが今の目標です。

高校1年 Nさん

わたしの Story

走り続けるその先の未来へ

文化祭実行委員長として取り組んだ2022年度の文化祭。対面ではあるものの、コロナ禍でまだまだ制限のあるなかでの開催でしたが、在校生、保護者、すべての人たちにあって思い出に残る文化祭にしようと、スタッフ一同全力で取り組みました。私にとっての中高時代の一大イベントが終わった今、思い描いているのは芸術系の大学に進学している自分の姿です。決して簡単な道のりではありませんが、「共にゴールを目指そうね」と、そうって伴走してくださっている先生方もいます。初志貫徹の志で走り続けるその先に、私の未来が待っています。

高校3年 Mさん

わたしの Story

日々成長している私を実感

小1から一輪車に夢中になり、今も習い事として学外のクラブで競技を続けています。今回フランスで開催された国際大会で、演技部門第3位、陸上部門準優勝を勝ち取ることができました。クラブ活動は体操部に入っています。勉強と一輪車と体操、どれか一つではなく、すべてに全力で挑戦することが私のモットーです。大変な挑戦ですが、自分自身が日々成長できていることを実感できるようになり、「やっていて良かった」と強く思います。昨日より今日、今日より明日へと私の挑戦は続きます。

中学2年 Aさん

Wayo Stories

和洋126年の「ストーリー」

学校創立の原点は「女性の自立」。明治の代に未来を想い描いた創立者の確信でした。
以来126年。ますます注目が集まる「女性の力」を、さらなる未来へとつなげていきます。

－和洋九段女子のはじまり－

和洋九段の創設者である堀越千代(はりこしちよ)は、幕末の盛岡に生まれました。
明治維新後に上京し、18歳で堀越修一郎と結婚します。教育者であった夫の影響を受け、国文学や書道、数学などを専門家から学びました。
また、和裁・洋裁についても同様で、特に洋裁は当時の最先端であったフランス式洋裁を学びました。
その後、千代は「手に職を持ち自立して生きていける人材の育成」を目指し、
明治30年に和洋裁縫女学院を創立し、以来約40年間校長をつとめました。
千代は時代の要請を敏感に受けとめ対応しつつ、かつ時代を先取りする先進的な女性の育成を心がけました。
多くの苦難を乗り越え、和洋での教育に心血を注いだ千代は、校内敷地にある自宅でその生涯を閉じます。
専門以外にも幅広く学ぶことが人間として大きく成長するには大事であると説き、
自らも実践した千代の姿勢と「想い」は、現在の和洋九段にも連綿と受け継がれています。



創設者 堀越千代



明治時代の卒業生



現在の校舎



校章

校訓 先を見て^{ととの}齊える

堀越千代の教育理念をより発展させるため、学園創立100周年を機に制定されました。
その意味は、「先を見通す知性を持ち、有事へ対応しえる能力を持ち、
それを奥に秘め、あわてず静かに待つ」ということ。
校訓が示すこの人間像は、和洋九段における教育のモデルとなっています。

History

明治30年	明治34年	明治40年代	大正時代	昭和3年	昭和11年	昭和21年	昭和22年	昭和24年	昭和30年代 (後半)	昭和50年	平成4年	平成6年	平成8年	平成9年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和2年	令和4年
洋裁教育を学校教育に取り入れ、全国的に注目をあびた堀越千代により和洋裁縫女学院創設	和洋裁縫女学院に改称	いわゆる「和洋型教育」が展開された。制京・教育学などの科目も開講され、和裁・洋裁の他に、国文・漢文・習字・数学・英語・生花・大妻コソギ	校友会むら竹会発足	高等師範科を和洋女子専門学校に改組	和洋裁縫女学院を和洋女子学院に改称	和洋女子専門学校が千葉県市川市国府台に移転	新教育制度により、和洋九段女子中学校発足	翌年和洋九段女子高等学校発足	(昭和41年度以降継続して行われるようになる) 扇の舞が始まる	和洋女子大学附属九段女子中学校・高等学校に名称変更 和洋女子大学発足に伴い、 和洋女子専門学校が大学に昇格	以降、3期にわたる校舎新築工事を実施 校名を和洋九段女子中学校高等学校に改称	中高一貫教育開始	オーストラリアでのホームステイ及び語学研修開始	校訓「先を見て齊える」制定	シドニーの St. Scholastica's College と姉妹校提携	和洋学園創立100周年	フューチャールーム・カフェテリア・スタディステーション などが入る新棟が完成	生徒用タブレット端末を導入、PBL型授業開始	新制服制定、中学グローバルクラス設置	高校グローバルコース設置	和洋学園創立125周年

併設大学のご紹介 和洋女子大学

千葉県市川市国府台(こうのだい)にあります。最寄り駅は京成線国府台駅またはJR市川駅です。
和洋九段女子高等学校から併設校推薦で和洋女子大学各学部への進学も可能となっています。

人文学部

- 日本文学文化学科
- 心理学科
- こども発達学科

国際学部

- 英語コミュニケーション学科
- 国際学科

家政学部

- 服飾造形学科
- 健康栄養学科
- 家政福祉学科

看護学部

- 看護学科



つながる喜び・見つける喜び

人生におけるもっとも大きな喜びの1つに、自分の才能に出会う喜び、ということがあります。特に中高生のうちは、勉強をしている得意な分野があることを見つけたり、生活の中で自分だけができるこの存在に気づいたりすると、生きている喜びを強く感じるものです。

和洋九段という学校は、少しでも多くの生徒にさまざまな体験を通じ、この喜びと出会ってもらうことを大切にしている学校です。そのためには「つながる学び～Connected School～」をテーマに、学校の中はもちろんのこと、さまざまな良い人、良いものと出会いつながってゆく体験によって、未来につながる新しい自分とめぐり会えることに力を注いでいます。

良い出会いを生かし社会とつながるためには、英語教育、ICTスキル、そして何よりもPBL型授業で身につける新しい能力が大きな力になります。そしてそのバックグラウンドには世界標準のリベラルアーツ教育が控えています。私たちと一緒にさまざまな体験を通して、自分の内にある新しい力、自分しかできないことを見つけ、すばらしい人生を送ることに挑戦してみませんか。

和洋九段女子中学校高等学校
校長 中込 真



Telling Stories

私たちの「ストーリー」を紡ぐ

みんな違って当たり前。だからこそ一人ひとりに「ストーリー」。それぞれの“和洋九段”という空間には、挑戦する日々がありました。

新井先生 皆さんが学校生活の中で、楽しいと感じたり、ワクワクしたりする瞬間はどのような時ですか？

Cさん 高校から夢のグローバルコースに入りワクワクしています。オールイングリッシュでの英語の授業も、ネイティブの先生との日常会話もとても楽しいです。外部では新体操を習っているので定期テスト前は両立が大変ですが、絶対にやり抜きたいです。

Mさん 楽しいのは管弦楽部の活動時間です。練習は厳しくても発表会ではワクワク感がどんどん高まっていき、最近ではみんなで協力し合って本番に臨むところに居心地の良さを感じています。私はサイエンスコースで学んでいて、『理数探究』の授業も楽しいです。

Nさん 毎日新たな発見があるので学校生活にワクワクします。授業はどれも楽しく、今日はどんな発見があるかなって、授業中もワクワクしています。それともう一つ、私は今、漢字検定にも挑戦中です。今年は絶対に準二級に合格するって決めて、頑張っています。

新井先生 中学生の皆さんはいかがですか？

Tさん 友だちとおしゃべりが楽しいです。学校に着いた時からたくさんの友だちと挨拶を交わし、そこからまた新しい一日が始まると思うとワクワクします。今年はテニスの試合でも結果を残したいので、テニス部の活動にも全力で取り組んでいます。

Aさん 友だちと一緒に取り組むことができる行事がたくさんあるので、いつもワクワクしています。文化祭では展示物の制作を通して、また新しい友だちができました。

新井先生 それぞれのお話を伺っていると、私も楽しくワクワクしてきます。皆さんにとっての和洋九段とは、どんな場所ですか？

Aさん 「自分自身のやりたいことを後押ししてくれる場所」です。私は一輪車という競技をやっているのですが、学校の理解もあり、先生や友だちも全力で応援してくれています。

Tさん 「自分を表現できる場所」です。恥ずかしがりやで、授業で自分の

意見を言うことが苦手でしたが、和洋九段にいとそれができて、自分を表現できるようになりました。

Nさん 和洋九段は「新しい自分を見つけられる場所」です。PBL型授業での発表の機会や行事に参加することが多く、それらを通して“自分はこんなことができる”と、気づくことが多いからです。先生や友だちからも、“Nさんってすごいね”ってよく言われます。

新井先生 和洋九段という空間の中に、それぞれに自分の居場所があるわけですね。

Cさん 私が思うに、和洋九段は「自分探しかできる場所」です。小学生の頃までは、自分の特技や趣味について何も見つけられなかったのですが、中1の頃から担任の先生が面談時などに、「Cさんのやりたいことって何？」と、よく聞いてくださいました。それがきっかけとなり、今は英語を学ぶことに夢になっています。自分がやりたいことを、先生と一緒に探してたという感じです。とても感謝しています。

新井先生 生徒と先生方との距離の近さを感じることができる、本校らしきうかがえるエピソードですね。

Mさん 私にとっての和洋九段は、「創造力を高めることができる場所」です。高2の時に文化祭実行委員長として、正解のない場面と数多く直面したからです。難しい局面もありましたが、未知なるものをみんなで協力しながら具体的な形にすることで、コロナ禍でも心が通い合う対面型の文化祭ができたと思っています。

新井先生 文化祭実行委員長として頑張ったMさんをはじめ、中学生の皆さんも、高校生の皆さんも、本当によく頑張ったと思います。来場者の皆さん方もとても喜んでいました。

Mさん 他の学校行事の中にも、みんなで意見交換したり、協力し合うことが求められる機会がたくさんあります。そういった場面で和洋生が生き生きと活動できるのも、双方向対話型のPBL型授業が、和洋九段の日常の中にあるからではないでしょうか。

新井先生 そうかもしれませんね。しっかりと話をまとめてもらったところで座談会を終わりにしたいと思います。中学生の皆さんにも、高校生の皆さんにも、和洋生としてのさらなる成長を期待するとともに、それぞれの「ストーリー」が、第二章、第三章へと続いていくことを願っています。

中学2年
Aさん

中学3年
Tさん

高校1年
Nさん

高校2年
Cさん

高校3年
Mさん

高等学校教頭
新井 誠司先生

和洋生が
成長を語る
「Stories」はこちら！



Stories to the future 未来へ続く「ストーリー」

6年間を過ごした仲間たちとの団結の証は『扇の舞』

中3の時、バレーボール部の練習でケガをし、3週間松葉杖での生活を強いられました。ですがその時に「当たり前のことがとても大切だ」ということに気づき、勉強にも一層真剣に取り組めるようになりました。スタディステーションに残っては閉室時間ぎりぎりまで、先生方に丁寧に教えていただいた日々が懐かしいです。和洋九段での一番の思い出はやはり「扇の舞」ですね。仲間たちとの6年間の団結の証として熱いものがありました。これから私はニューヨークへ留学します。フィリピンと日本のハーフというバックグラウンドを持つ私は今、世界を見つめています。



2022年度卒
早稲田大学 国際教養学部

PBLで培った経験を哲学の学 びに生かして

姉2人も和洋九段に通っていました。「妹さんのね」と迎えてくださった先生方の笑顔を感じています。箏曲部では、高3の卒業公演の後、6年間一緒に頑張り抜いた友だちと健闘を称え合って号泣したことが思い出に残っています。人前で話すことが苦手な私を変えてくれたのがPBL型授業です。学び合うことで培われた経験を今、大学の授業で発揮しています。初めから答えありきで始まらないのが哲学の世界です。答えのない問いにどう向き合うのかを試されるとき、PBL型授業の経験が役立っていることを実感しています。



2019年度卒
上智大学 文学部哲学科

農村が抱える問題解決に取り組んでいます

初めての定期テストで学年14位。「自分の出席番号と同じだ！」って（笑）。そこからやる気になり、常に勉強と向き合ってきました。化学の中込先生（現校長）には、実験を通して、学ぶことの楽しさを教えていただきました。美術部で6年間、油絵と向き合った日々も懐かしいです。学生時代にフクロウの行動圏の解析をしていた私は今、環境問題と大きく関わるフクロウの生態を通して、農村の未来を見つめています。限界集落の増加や環境破壊など、全国の農村が抱えている問題解決に向けて、力になりたいです。



2014年度卒
宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科修士
農林水産省勤務

Tradition & Innovation

伝統と革新

「和」と「洋」という相対する考えを融合させ、新たな価値を生み出していく“和洋流”。

「伝統を重んじる姿勢×最先端の学び」を大切に、

これからの学びを創り上げていきます。

伝統

伝統を重んじる和洋九段の教育

和洋の「和」にあたる伝統的な教育として、日本文化の継承と発展、そして文化の背景にある哲学を学びます。

▶ 日本文化・礼法の授業

中1では礼法、中2では日本文化を行います。日本文化の授業では、茶道・華道・書道などを体験することにより礼儀作法を身につけその精神を学びます。

▶ 扇の舞

体育祭のトリを飾る「扇の舞」は、高校3年全員による創作ダンスで半世紀以上続く伝統の演目です。練習を重ね、皆の心が一体となった6年間の集大成です。



華道



茶道



扇の舞

革新

和洋九段の最先端の学び

和洋の「洋」にあたる最先端の学びは、時代や社会の変化に対応する力を身につけるため、英語・PBL・ICTを軸に展開しています。

▶ 英語

和洋九段は、日常会話からアカデミックイングリッシュまで学べる環境にあります。これからの社会で必要とされる4技能全てを練習する機会を多く用意しています。

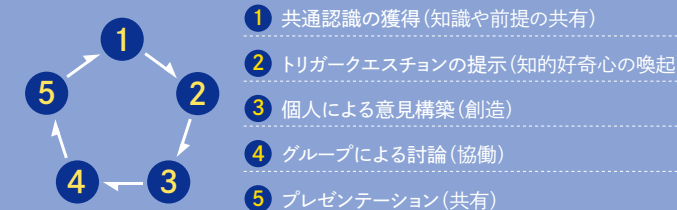
目標とする英語資格(高校卒業時)

- | | |
|------------------|---------------|
| グローバルコース | 本科・サイエンスコース |
| ● 英検(準1級以上) | ● 英検(2級以上) |
| ● GTEC(G6～) | ● GTEC(G4～) |
| ● TOEIC(720～) | ● TOEIC(550～) |
| ● IELTS(5.0～) | ● IELTS(4.5～) |
| ● TOEFL iBT(61～) | |



▶ PBL

現代の社会で、教育先進国が最も推奨している授業スタイルです。通常の座学とは正反対で、自ら積極的に参加して課題に対する最適解を生み出す授業です。1時間の授業内では、次のような過程で行われます。



相手の意見を聴き、自分の考えを伝えてチームでよいものを創りあげる、という過程で、未来に生きる日本人が最も必要とする能力が身につきます。

▶ ICT

Z世代のためのICTリテラシーは、現在の私たちが想像するものよりも、更に先を進んでいます。本校では個人使用のiPadを入口として、授業をはじめとするすべての学校生活に、タブレット端末が大活躍しています。授業におけるデータ収集と解析、プレゼンテーションの道具をはじめとして、オンライン文化祭、修学旅行のしおり、体験・動画の作成など、自由に広範な使用により、自ら考え、発信し、行動する力を育てます。

3つのステップ

教育の特色

自己理解（中1・中2）、自己研鑽（中3・高1）、
自己実現（高2・高3）と、3つのステップで成長する6年間。
中学・高校ともに“座学だけで終わらせない”ことにこだわり、
ポテンシャルを高めていく内容にも注目です。



アドミッションポリシー 求める生徒像

多様な価値観を受け入れ、他者を思いやり、積極的に自分の能力を高めることを希望する人を求めます。実際に、現在海外帰国生をはじめとする国際的なキャリアを持つ生徒も増えて、多様な価値観の中でお互いの個性を磨き合っています。

カリキュラムポリシー 教育課程の基本方針

現代の「読み・書き・そろばん」である高度な英語スキル、ICTリテラシー、PBL型のアクティブラーニングの手法を用いて、深い学びにつながる本格的な教科学習を展開します。日本文化、グローバル化に関する学びを中心に、それぞれのキャリア形成に必要な学習を準備し、次のステップへの飛躍に備えます。

ディプロマポリシー 卒業時の能力

基礎力の充実から、世界標準の入試に対応可能な高度な応用力を身につけます。特に深い学びから身についた自己発信の力を使い、大学以降の学びに対応できる十分な力を養います。

確かな成長を促す目標設定を、独自の「ルーブリック」で評価します。

和洋九段が実践する「ルーブリック」とは、本校が育成したいと考える人物に近づくための課題を表しています。このルーブリックに沿って、各教科・単元それぞれの課題と、その課題を評価する観点・基準が示されます。学校行事においても、その行事ごとの課題等がルーブリックで示され、教員間のみならず生徒とも共有します。これにより、主体的に知識を獲得し、論理的にものごとを解決する人材を育成します。

FOR ALL	A3	B3	C3
FOR US	A2	B2	C2
FOR ME	A1	B1	C1
	認識・理解	思考・探究	表現・創造

6年間の学び ～一人ひとりに寄り添う丁寧な教育～

自己を見つめ、羽ばたくための6年間。
将来につながる学びを実践していきます。

自己理解		自己研鑽		自己実現		
中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年	
自分自身の長を知る。 自己を肯定的に受け止める。	自己の適性を知り、 働くことの意義を考える。	他者との関わりを通して、社会の中における自己の役割を理解する。 また職業と学問の関わりについて学ぶ。	社会との関わり方について考え、 進路目標を決定する。	社会貢献のために、 自分が身につけるべき力は 何かを追求する。	社会貢献のために、 自分が身につけた力を実際どのように 生かせるか検証する。	
本科クラス 本科クラスでは、日々の授業に思考力を重視したPBLのスタイルを取り入れています。 多様な価値が氾濫する社会にあっても確固たる自信を持って、充実した毎日を送る人を育てます。			高校1年より3つのコース選択	グローバルコース 中学グローバルクラスの延長線上に位置し、英語中心の学校生活を送ります。 英語の授業はオールイングリッシュです。		
グローバルクラス ● アドバンスト ● インターミディエイト グローバルクラスでは、海外帰国生など英語を話せる生徒とこれから英語を学ぶ生徒、どちらも共に学ぶことが可能です。英語の授業は、最初からレベル別授業を実施します。				本科コース PBL型授業を軸に、学力を伸長します。 2年生からは、選択授業を展開し、多様な進路に対応します。		
				サイエンスコース 理系科目の学習に重点が置かれているほかに、理数探究のカリキュラムが組まれ、6人の専任教員が輪講によるユニークな研究支援を行っています。		
特色ある教育	● 全員にiPad貸与 ● PBL型授業スタート ● ブリティッシュヒルズ研修	● 日本文化を学ぶ ● 企業訪問(GEP)	● プレゼンテーション基礎編 ● 自主活動 ● シンガポール研修旅行	● コース選択 ● プレゼンテーション応用編 ● 地方創生プログラム(農業体験)	● プレゼンテーション実践編 ● プロジェクト型修学旅行	● 探究活動 ● 社会貢献プログラム
英検目標	本科 4級 グローバル 3級	本科 3級 グローバル 準2級	本科 準2級 グローバル 2級	本科 サイエンス 2級 グローバル 準1級		

中学校

入試要項
中学入試の情報はこちら



- ▶ **2科・4科 入試** 入学生が最も多い、一般的な入試
- ▶ **英語(スピーキング含む)入試** すでに英語を学んでいる受験生向け
- ▶ **得意科目型入試** 国社や算理など数種類の中から得意な型で
- ▶ **到達度確認テスト** 本校作成のA軸問題集からの出題が中心
- ▶ **PBL型入試** PBL型授業に参加、共感力・プレゼン力などの力を計る

本科クラス REGULAR CLASS

グローバルクラス GLOBAL CLASS

英語 6	英会話 1 自主活動 1 英会話 2	国語 5	社会 3	数学 5	理科 3	音楽 2	美術 2	保健体育 3	技術 家庭 2	道徳 1	HR 1
---------	-----------------------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------------	---------	---------

英語 7	英会話 1 自主活動 1 英会話 2	国語 5	社会 3	数学 5	理科 4	音楽 1 美術 1	保健体育 3	技術 家庭 2	道徳 1	HR 1
---------	-----------------------------------	---------	---------	---------	---------	--------------------	-----------	---------------	---------	---------

英語 7	英会話 1 英会話 2	自主活動 1	国語 5	社会 4	数学 5	理科 4	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 1	道徳 1	HR 1
---------	----------------------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	-----------	---------	---------

学校の近くには、各国の大使館、グローバル企業の本社、NPO法人などが多数存在します。生徒たちは個人やグループで交渉し、訪問を通じて視野を広げ、世界の大きさと自分のサイズを知るところからスタートします。学習の成果は文化祭などを通じて外部にも発信されます。



発展と追究

高等学校

高校からは目指す進路に合わせてコース制に。

自分自身がこれまでに身につけた知識を熟成させ、発展させるための大事な選択です。

プロジェクト型PBLによるフィールドワークや、SDGsに関連した社会貢献プログラム、

グローバル社会に対応する力を育成する探究活動なども充実しています。

入試要項

高校入試の情報はこちら



内進生は3つのコースから選択

高入生

内進生

グローバルコース GLOBAL COURSE

目指す進路 海外大学・英語で学ぶ国内大学

中学グローバルクラスの延長線上に位置し、英語中心の学校生活を送ります。英語の授業はオールイングリッシュです。短期から長期のバラエティに富んだ海外研修プログラムを用意するほか、英語資格試験対策を行います。

グローバルコースは内進生+高入生。高入生はグローバルコースに入学できます。

オールイングリッシュでの英語授業

英語をある程度習得している生徒の英語の授業は、オールイングリッシュで展開します。本格的に英語に向き合っているという生徒は、段階を踏んでオールイングリッシュの授業に移行します。本科クラスからの移籍も可能です。

海外大学進学に向けた探究活動

高校3年のグローバルコースでは海外大学進学に向けて探究活動を行います。内容は多岐にわたり、英語力強化のためのTest Strategiesを学び、Application Essayの書き方を深め、Application Interviewのための練習をネイティブスピーカー教員と行う時間となります。

本科コース REGULAR COURSE

目指す進路 文系・理系の国公立大学

PBL型授業を軸に、学力を伸長します。2年生からは、選択授業を展開し、多様な進路に対応します。総合的な探究の時間では、自ら設定した課題研究に取り組み、効果的な発表技能も身につけます。

サイエンスコース SCIENCE COURSE

目指す進路 先端理系／医歯薬獣医系の大学

1年生で基礎知識と実験技能を身につけます。2年生からは専門分野を追究し、科学的思考を高めます。目の前で起こっている現象に興味を持つこと、現象から原理原則を考えられるようになることを目指しています。

プロジェクト型 修学旅行

広島における平和学習に参加するとともに、広島・京都を中心としたプロジェクト型探究研修に取り組みます。中学での日本文化の体験から、自分たちが深く考えてみたいテーマのフィールドワーク、ディスカッション、レポート作成、発表を行います。

プレゼンテーション

今まで作り上げた研究の成果を、文化祭を始めとするいろいろな場所で発表します。創造力をフルに使いながら表現することに意義を見出し、自由に自分の考えを表現できる喜びを実感します。日本語のみならず、英語による発表の場もあります。

社会貢献プログラム

「未来の日本をプロデュースする力」を養うべく、これまで身につけたプロジェクト型の問題解決の方法を用いて、自分が最も関心のあるテーマにアプローチします。問題を発見し、協働し、外部と交渉しながら解決策を模索していく、「自分の理想的な未来像」を追いつめる、壮大なプロジェクト型PBLです。

探究活動

大学入試では、探究活動を強く意識した事物への深い理解が求められています。授業科目の探究のみならず、探究を行う態度、データ処理、論理的な文章の展開など、全教員で指導します。

カリキュラム

[必修 + 選択必修科目 グローバル:102 本科:97～99 サイエンス:97]

1年

T.S…Test Strategies 総合…総合的な探究の時間

グローバル	現代の国語 2	言語文化 3	歴史総合 2	公共 2	数学Ⅰ 3	数学A 2	生物基礎 2	地学基礎 2	体育 2	保健 1	芸術Ⅰ 2	英語コミュニケーションⅠ 4	論理・表現Ⅰ 2	T.S 1	家庭基礎 2	総合Ⅰ 1	H R	
本科																		
サイエンス	現代の国語 2	言語文化 2	歴史総合 2	公共 2	数学Ⅰ 3	数学A 2	物理基礎 2	生物基礎 2	体育 2	保健 1	芸術Ⅰ 2	英語コミュニケーションⅠ 4	論理・表現Ⅰ 2	T.S 1	家庭基礎 2	理数探究基礎 1	総合Ⅰ 1	H R

2年

グローバル	論理国語 2	文学国語 2	古典探究 4	日本史探究／世界史探究／数学Ⅱ 8				化学基礎 2	体育 2	保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4	論理・表現Ⅱ 4	T.S 1	情報Ⅰ 2	総合Ⅰ 1	H R
本科	論理国語 2	文学国語 2	古典探究／生物 4	地理総合 2	日本史探究／世界史探究／数学Ⅱ 4	化学基礎 2	体育 2	保健 1	芸術Ⅱ／被服 2	英語コミュニケーションⅡ 4	論理・表現Ⅱ 4	T.S 1	情報Ⅰ 2	総合Ⅰ 1	H R	
サイエンス	理系国語 2		数学Ⅱ 5	数学B 2	化学基礎 2	物理／生物 4	化学 4	体育 2	保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4	論理・表現Ⅱ 2	情報Ⅰ 2	理数探究 2	総合Ⅰ 1	H R	

3年

グローバル	論理国語 2	文学国語 2	古典演習 4	地理総合 2	日本史探究／世界史探究 4	政治・経済／数学B 4	体育 3	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ 4	T.S 1	グローバル探究 2	総合Ⅰ 1	H R
本科	論理国語 2	文学国語 2	古典演習4 理科演習2		日本史探究／世界史探究 4	地歴演習／数学演習 2	政治・経済／数学B 4	体育 3	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ 4	芸術Ⅲ／食物 3	総合Ⅰ 1	H R
サイエンス	理系国語 3	地理総合 2	数学Ⅱ／数学Ⅲ 5	生物／物理 3	化学 3	体育 3	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅱ 2	論理・表現Ⅲ 2	数学C 3	理科演習2 食物3	総合Ⅰ 1	H R

| | | | | 5 | | | | | 10 | | | | | 15 | | | | | 20 | | | | | 25 | | | | | 30 | | | | | 34 |

※ 高校3年 本科 日本史探究・世界史探究は高校2年次数学履修者は履修しなくてよい ※ は自由選択科目



Connected School

～社会とのつながりを体験～

もはや学校の中だけで完結する座学による学びだけでは、グローバル社会で通用しません。大切なのは“学校と外の社会がフラットな関係でいられること”。和洋九段はそう考えます。企業、NPO法人、公的機関、大学関係者など、学校の外とのつながりも大切にしています。

▶ 社会貢献

なぜ勉強をするのか、という問いは学生なら必ず持つ疑問の一つです。その答えの一つが社会貢献のため、です。いま取り組んでいる学びが、社会をどのように変える力になるのか、を実感することは、学ぶことの大切さや意義を理解することにつながります。身近なことから世界規模のプロジェクトまで、本校には多くの素材が準備され、生徒たちの取り組みを待っています。

▶ 企業

30社余りの企業の方々の協力によって、社会とのつながりや、世の中の仕組みを自然に学ぶことができます。おもに、以下の学年で企業訪問などが行われます。

中学2年 GEP
中学3年 シンガポール修学旅行
高校2年 広島・京都修学旅行

▶ 地方創生

高校1年では、長野県での民泊体験と農業体験の研修をきっかけとして、プロジェクト型PBLに取り組みます。現地の方々や大学の先生にも協力いただきながら、これからの地域社会についてディスカッションを行い、「人口減少に悩む地域を元気にするにはどうすればよいか？」という難易度の高いプロジェクトに取り組みます。



▶ 海外交流団体

▶ 卒業生

▶ STEAM教育

最新のSTEAM教育は、理系に留まらないサイエンスリテラシーの育成に力を発揮しています。企業の研究室、大学との連携により、創り出す喜びを共有します。

STEAM教育
Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematicsを総合的に組み合わせた教育



▶ 国内大学

成城大学・専修大学をはじめとした大学との連携がすすんでいます。

▶ 各国大使館



フランス大使館訪問

▶ 起業家教育

アントレプレナー（起業家）になることは、これからの日本社会で多くの人が一度は考える選択肢です。中学生の時代にそのノウハウを学び、リアルな模擬体験をすることは、創造する力を身につけ、協働する大切さを体験する貴重な機会です。

▶ NPO法人

生徒会の活動では、NPO法人CIESF(シーセフ)のご協力により、5年前から校内の自動販売機をカンボジアへの資金援助型に変更しました。また、カンボジアへの教育支援として、使わない学用品を送ったり、絵本の日本語を英訳する活動に協力しています。中学生を中心に、このような世界とつながる学びを通して世界を知るといった体験をしています。



▶ 海外

海外大学への進学や海外留学プログラムが用意されています。(短期、1年程度)

- オーストラリア ● ニュージーランド
- アメリカ合衆国 ● カナダ ほか

▶ SDGs

いまやSDGsを目にしない日はないほど有名ですが、和洋九段は7年前より取り組みを開始し、大学、NPO法人、企業などにつながる際のキーワードとして深く活用しています。全校規模での特別授業、コンテストへの参加、企業とのコラボレーションなど、先進的な取り組みがメディアに度々紹介されています。



Wayo Kudan
和洋 九段



将来を見据える
進路指導

一人ひとりの意志を尊重する進路指導は、
言い換えれば「完全オーダーメイド型」。
それぞれの進路目標に沿ったきめ細かな指導で、
「なりたい自分」を応援します。



活躍の舞台
年間行事

和洋生がいちばん輝ける場でもある学校行事。
生徒が主体となって創り上げるイベントも
盛りだくさんです。



キャリア育成プログラム

自分を知り、社会を知り、将来を見据えることができるように色々なプログラムがあります。
職業ガイダンスや大学進路指導などを通して、夢の実現を力強くサポートします。

		キャリア育成プログラム			学力伸長プログラム
自己理解	中1	● 性格診断	● 職業調べ	● 企業訪問準備	● 学力推移調査(3学期)
	中2	● 各適職診断	● 企業訪問(GEP)	● 職業体験講座	● 学力推移調査(3学期)
自己研鑽	中3	● ライフプランニング ● 先輩の話を聞く会	● オープンキャンパス参加 ● プレゼンテーション基礎編	● 職業体験講座	● 学力推移調査(3学期)
	高1	● 農業体験 ● 看護・医療系ガイダンス ● 教育実習生の話を聞く会	● 大学・専門学校模擬授業 ● プレゼンテーション応用編 ● 先輩の話を聞く会	● 各種ボランティア参加 ● オープンキャンパス参加 ● 学部・学科ガイダンス	● スタディーサポート(1学期) ● 模擬試験(3回実施)
自己実現	高2	● 各種ボランティア参加 ● 看護・医療系ガイダンス ● 学部・学科ガイダンス	● 大学・専門学校模擬授業 ● 教育実習生の話を聞く会 ● 先輩の話を聞く会	● プレゼンテーション実践編 ● オープンキャンパス参加	● スタディーサポート(1学期) ● 模擬試験(3回実施)
	高3	● 社会貢献プログラム ● 大学説明会 ● 模擬面接	● 志望理由書・エントリーシート書き方指導 ● 看護・医療系ガイダンス ● 小論文対策指導		● 模擬試験(3回実施)

● 体育祭

学年ごとの関わり合いが、どの学校行事よりも濃いの
のが体育祭だと思います。競技・種目によっては
6学年が1つになることもあり、まさに学校あげての
一大イベントです。高3生による伝統の『扇の舞』
で感動は頂点に達します！

Nさん

● 文化祭

クラス、学年、クラブなどさまざまな立場で参加する
ことができるのが文化祭。アイデアを出し合って、
全員が自分の役割をもち協力して築き上げるため、
オンラインでも盛り上げられる祭典です。

Hさん

● 中学合唱コンクール

各学年ともクラス対抗により盛り上がる合唱コンクール。
課題曲は、なんと4種類もある「校歌」から学年ごとに
チョイス。そこにクラスで話し合って決めた自由曲
を加えて発表します。クラスの団結力が試される、
中学校最大の学校行事です！

Yさん

4

- 始業式
- 入学式
- 新入生歓迎会



5

- 遠足・研修・修学旅行
- 中1 プリティッシュヒルズ
- 中2 企業訪問(GEP)
- 中3 シンガポール
- 高1 長野・民泊・農業体験
- 高2 広島・京都
- 高3 日帰り自主研修
- 千代田区アダプトシステム
- 中間考査



6

- 体育祭

7

- 期末考査
- 終業式
- 夏期講習

8

- オーストラリア語学研修(希望者)
- 夏期講習

9

- 始業式
- 授業参観
- 球技大会
- 創立記念日



10

- 文化祭
- 中間考査
- 千代田区アダプトシステム

11

- 英語スピーチコンテスト
- 作文発表会
- 芸術鑑賞会
- 合唱コンクール(中学)



12

- 期末考査
- 送別会
- 終業式
- 冬期講習

1

- 冬期講習
- 始業式
- 百人一首大会(中学)

2

- 生徒会役員選挙



3

- 期末考査
- 卒業式
- 修了式
- 春期講習

年間行事は状況により時期や内容が変更になる可能性があります。

おもな大学合格実績 (過去3年)

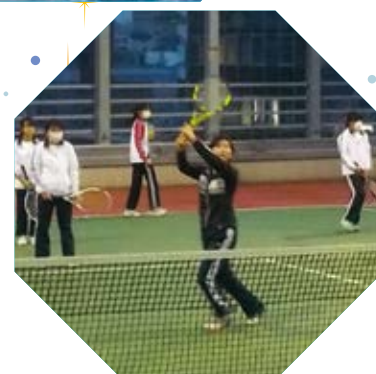
医療系		私立	
薬学部 日本大学など	8	早稲田大学	1
看護学部 東京医療保健大学／ 東京女子医科大学など	18	上智大学	1
		青山学院大学	4
		立教大学	2
		法政大学	8
		学習院大学	6
		津田塾大学	1
		東京女子大学	6
		日本女子大学	6
		成蹊大学	8
		成城大学	7
		日本大学	7
		東洋大学	2
		駒澤大学	6
		獨協大学	1
		和洋女子大学	10

おもな学校推薦型選抜枠 (旧指定校推薦、2022年度実績)

上智大学	1	芝浦工業大学	3
青山学院大学	1	昭和薬科大学	2
中央大学	1	東京女子医科大学	1
法政大学	3	東邦大学	3
学習院大学	2	東京医療保健大学	3
東京女子大学	2	学習院女子大学	3
日本女子大学	6	聖心女子大学	4
成蹊大学	3	清泉女子大学	5
成城大学	5	白百合女子大学	12
日本大学(経済、法、生産工)	3	東洋英和女学院大学	20
駒澤大学	2	女子栄養大学	5
獨協大学	2	和洋女子大学(※)	44
東京農業大学	3	※併設校推薦枠	

放課後も全力 クラブ活動

生徒それぞれの“夢中になれること”が
必ず見つかる部活動。
体育部門にも文化芸術部門にも、
一人ひとりの活躍の場が用意されています。



体育部門 Sports clubs

- 空手道部
- 水泳部
- 体操部
- 卓球部
- ダンス部
- テニス部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- 陸上部

文化学術部門 Cultural clubs

- 英語部
- 演劇部
- 家庭部
- 華道部
- 管弦楽部
- ギター部
- コーラス部
- 茶道部
- 写真部
- 書道部
- 生物部
- 箏曲部
- チェス部
- 人形箱部
- 美術部
- 文芸部
- 放送部
- メディア研究部
- 歴史部

和洋生の着こなし 制服コーディネート

ブルーを基調にした明るいスカートは、
和洋生の気分のようにいつも爽やか。
カジュアルからフォーマルまで、
四季折々に自分らしい組み合わせも楽しめます。



スラックスを
導入しました!

ネクタイと
ブレザー



リボンと
ブレザー



リボンと
セーター

ネクタイと
コート



ネクタイと
セーター

リボンと
ベスト

充実した環境 施設紹介

「本当にきれい」。学校見学に訪れた受験生からよく聞かれる言葉です。最新の設備と、伝統を感じる落ち着いた佇まいは、まさに和洋融合の学び舎です。

学校施設
紹介動画



佐倉セミナーハウス 千葉県佐倉市にある和洋学園の研修・宿泊施設です。

さまざまな学びが生まれる空間

充実したICT環境を備えたフューチャールームや、礼法の学習に用いる和室など、幅広い学びを体験できる環境です。



スタディステーション

復習、予習や宿題は学校ですませてしまう。それが和洋生のスタンダードです。質問には本校教員が対応しています。



カフェテリア

昼食時間を心豊かにすごせるようにと設計したカフェテリアです。



講堂



図書室



CALL教室



フューチャールーム



理科室



音楽室



美術室



被服室



調理室



エントランス



和室



ロビー

充実したスポーツ施設

体育や部活動など、思いっきり体を動かせるスポーツ施設も充実しています。



体育館



温水プール



ダンス室



テニスコート



A Day In The Life Of A Student 生徒の一日



8:00 登校開始

皇居周辺の緑に包まれた一角にあるキャンパスへの道は、大勢の和洋生で賑わいます。



8:30 朝学習 8:40 出欠点検

朝礼前の10分間の朝学習。一日の始まりに生活リズムを整えることがねらいの一つです。



12:40 昼休み

カフェテリアに隣接する購買部でも軽食の購入が可能です。



15:20 SHR

学校行事に向けた取り決めや確認事項などの話し合いも行われます。



15:35 放課後

文武両道型の学校生活をエンジョイする生徒が多いのも本校の特徴の一つです。

朝学習・朝テスト	8:30 ~ 8:40
出欠点検	8:40
1時限	8:50 ~ 9:40
2時限	9:50 ~ 10:40
3時限	10:50 ~ 11:40
4時限	11:50 ~ 12:40
昼休み	12:40 ~ 13:25
5時限	13:25 ~ 14:15
6時限	14:25 ~ 15:15
SHR	15:20 ~ 15:35
放課後	クラブ、補習・講習、その他

状況により時程の変更があります

説明会・公開行事

イベント等の詳しい情報は
ホームページをご覧ください

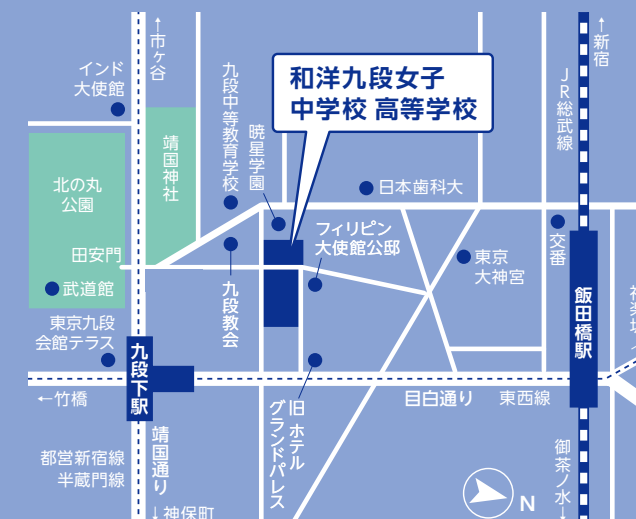


Access

交通アクセス

東西線・半蔵門線・都営新宿線	地下鉄『九段下駅』より徒歩 約3分
JR	『飯田橋駅』より徒歩 約8分
有楽町線・南北線・都営大江戸線	地下鉄『飯田橋駅』より徒歩 約8分
都営三田線	地下鉄『神保町駅』より徒歩 約8分
都バス	『九段上』『九段下』両停留所より徒歩 約5分

学校までのアクセス動画



和洋九段女子中学校高等学校

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-12
TEL.03-3262-4161 (代表)
FAX.03-3262-4160



和洋九段女子中学校高等学校ホームページ
<https://www.wayokudan.ed.jp/>



Facebook



LINE 友だち追加